

## 平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市町村名 枚方市  
 実践研究校名 平野小学校

【公開授業】公開日：平成25年11月1日

対象学年：第6学年

<p>(教材・教科書名)          Hi, friends! 2          (単元名) Lesson6          What time do you get up?          一日の生活を紹介します</p>	<p>(本時の指導の目標)          起きる時間、昼食の時間、寝る時間を友だちに英語で尋ねたり、紹介したりすることができるように指導する。</p>
--	---

(本時の授業において工夫した点)

- ・たくさんある生活表現を3つに絞って授業を行った。
- ・有名人カードを用意し、information ギャップを利用して授業を行った。
- ・Who am I?クイズの中に今まで習った表現を用いて、クイズを行った。

(授業を終えた教員の感想)

- ・特に授業の前半は、リズムよく展開していくことができた。しかし、授業者が日本語を多用してしまったので、Classroom English のさらなる活用が必要だと感じた。

【研究協議会】

<p>(テーマ)          外国語活動における指導方法の工夫及び改善について          (本時の授業について)</p>	<p>(指導・助言者)          関西外国語大学教授          松宮 新吾 氏</p>
---	---

(研究協議会で出された意見)

- ・Classroom English をさらに使うと良くなるのではないかな。
- ・Who am I?クイズの最後において、有名人の決めゼリフを使ったが、一度の提示で終わってしまっていたので、2度3度と繰り返し、子ども達の耳にしっかりと残るようにしたほうが良かったのではないかな。
- ・Who am I?クイズにおいて、時刻をたずねる項目が少なく、活動の中で用いた時刻を表す表現を使った問題を、さらに入れるほうが良かったのではないかな。

(まとめ)

1. 子ども達に与える語彙数をさらに増やし、Me, too. や Oh, my gosh!などの表現を伝え、子ども達が日常的に使用できるようにしていく。
2. 会話の中で子ども達が、与えられたタスクをこなすだけでなく、自然な会話ができるよう、授業展開を工夫していく必要がある。